

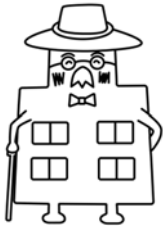
# かなざわ 10月号

令和元年9月30日

横浜市立金沢小学校

金沢区町屋町26-26

☎781-2401



## あいさつ名人になろう

学校長 中山 光恵

熱中症対策に追われた猛暑もやっと和らぎ、秋の気配が感じられるころとなりました。9月に入っても、暑さのために外での活動を中止したり制限したりすることがありましたが、この頃は外で元気に遊ぶ姿がたくさん見られます。ドッジボールや鬼ごっこ、一輪車、ドングリを拾ったり、秋の虫を追いかけてりする子もいます。何をすることも気持ちの良いこの季節。いろいろなことにチャレンジしてほしいと願っています。

さて、今年度の学校保健委員会のテーマは「あいさつ名人になろう」です。今年度の取組は次の通りです。

7月 「おはよう」「さようなら」という基本的な挨拶をする  
9月 何かしてもらったときに「ありがとう」と言う  
10月 何か失敗したときに「ごめんなさい」と言う  
以降 挨拶ができる場面を意図的につくり、取り組む

児童会テーマも「勇気 あいさつから

広げよう金小の笑顔」とし、挨拶運動の取組を継続しています。今年度の挨拶運動は、なかよしグループで行っています。順番が来ると、登校時間にペア学年で一緒に正門に立ち、挨拶をしています。挨拶のめあては、①大きな声で ②笑顔で相手の顔を見て ③誰とでも —— 正門での「おはようございます」はできる子が多いのですが、その他の場所や場面ではできていないとの声もあります。いつでも・どこでも・誰にでも、気持ちの良い挨拶ができるとよいと思います。

「挨拶」は、「挨く(ひら-く)」「拶く(せま-る)」からできています。つまり、「心を開いて、相手に近付いていく」ということ。アメリカの実業家で、自己啓発や対人スキルなどの研修講師、作家であり教師でもあったデール・カーネギーは、たくさんの名言を残していますが、挨拶についてこんな言葉があります。「人に好感をもたれたければ、誰に対しても挨拶をすることだ。挨拶ほど簡単でたやすいコミュニケーション方法はない」。

確かに、挨拶されるということは自分が相手に認められているということで、挨拶されて嫌な気分になることはあまりないと思います。幼い頃から「挨拶をしましょう」と言われ、その良さもよく分かっています。保健室から第3校舎に向かう壁に、7月までの取組がクラスごとに掲示されています。挨拶すると「気分が良くなる」「うれしい」「なかよしになれた」「心が温かくなった」など、振り返りをしたことが書かれています。これからも「目を見て」「笑顔で」「自分から」「いつでも どこでも」「元気よく」挨拶したいという願いも。

9月は「ありがとう」、10月は「ごめんなさい」を重点化して取り組んでいます。各学年の発達段階に応じて挨拶ゲームや役割演技をするなど、挨拶のスキルアップを図る取組もしています。強制されてするのではなく、挨拶の良さを感じることで、もっともっと挨拶の輪が広がり、笑顔いっぱいになることを目指します。